

お昼はバイキングランチ日記

おすすめランチのご紹介コーナーです

今回のご紹介は小倉北区にある「焼きもんや菜'S」さんです。菜'Sさんのランチは、まず日替わりのメインの料理を選び、それに新鮮な野菜をふんだんに使った10種類のお惣菜バイキングも付いてくる、とってもボリュームとヘルシーを兼ね備えたお財布にもやさしい素敵なランチです。

まずメインの料理を選ぶのですが、どれも美味しそうで食いしん坊な私にはとても辛い選択です(笑)。

今回選んだのは「ヤキトン」。豚のスペアリブを数十種類の秘伝のスパイスに付け込み炭火で焼き上げたものです。肉質は柔らかくスパイスの風味・塩加減が抜群の相性でご飯がススム逸品です。(ご飯・味噌汁のお代わりができます)

そしてメインの他に「お惣菜バイキング」がこれまた抜群です。ダシの効いたコクのある煮物など数十種類が大皿に盛られて、何度もお代りをしました。

次回はゆっくりと夜にお酒を飲みにお邪魔したいと思います。(太田た)

「焼きもんや菜'S」
北九州市小倉北区船場町7-11
営業：昼AM11:30~PM2:00
時間 夜PM5:00~PM11:00
TEL: 093-522-8313
定休日: 毎週月曜日
ランチ ¥880~



目の健康

「緑内障」 その6

-症状と進行-ほとんどが無症状。
気づいたときには末期のことが多い

緑内障では、ほとんどの場合、何の自覚症状もないままに、ゆっくりと病気が進行していきます。

●視野の欠損は10年単位で進む

一般に、視神経に障害が生じてから5~10年ほどたたないと、視野が欠ける「視野欠損」は現れません。そして、視野欠損自体も10年、20年、30年というペースで徐々に進んでいきます。

そのため、見え方が少し変わっても、その状態に慣れてしまい、"視野が欠けてきた"気づいて受診したときには、末期の状態まで進んでいることも珍しくありません。

視野の欠損は、多くの場合、中心よりも鼻側の、やや上のほうから始まります。この段階では、視野の中心部分が欠けてこないこともあって、視野の異常に気づく人はほとんどいません。

中間になると、視野の欠けた範囲が徐々に広がってきます。視野の四分の一程度が欠けてくると、異常に気づく人も出てきます。さらに後期になると、見えるのは視野の中心部だけになります。物が欠けて見えた

り、横から来た人に気付かず、ぶつかったりするようになります。

緑内障は、多少時期のずれはあっても、基本的には左右両方の目に起こります。ただし、正常眼圧緑内障は、片方の目だけに起こることもあります。その場合、片方の目に末期の視野欠損があっても、もう片方の目がその欠損を補ってしまい、異常に気がつかないこともあります。

●本を読んでいるとき



縦書きの本を読んでいるときに、上のほうにある文字の見え方がおかしいということで、視野の異常に気づく人もいます。

聴こえのこぼなし

きこえのしくみ その4
～音の処理工場・「脳」～

「おはよう」「にんにちは」と人が言葉を交わすとき、受話器としての耳と、考え話そうとする脳によって、音という振動は、どのようにして言葉という情報に変化するのでしょうか？

(前号より続き) 脳は、音の処理工場です。耳の関所を通過しコントロールされてきた音の電気信号は、脳に届きます。脳の力を借りて、言葉にしようと頑張ります。脳の中は、言葉の辞書(知っている言葉に限ったこと)になっています。脳は、学習を繰り返せば繰り返すほど、活性化します。

逆に使わないと退化するのです。脳にとっての刺激は、耳から受け取る音です。耳から受け取った音を処理、分析し、それに基づき判断し、理解し、思考しようとしています。「おはよう」という耳から受け取った音を、どの方向からきたのかを知覚し、声の主は？と察知し、声の弾み具合で機嫌を判断し、その声が「おはよう」という挨拶を意味していると理解するのは脳なのです。音は耳で聴いているのではなく、脳で聴いているといえます。

(次号へ続く)

耳の構造



スタッフ紹介

今回のテーマ

「新入社員の頃のエピソード」

サラリーマン時代の研修期間中のことです。実際にお客様の自宅に訪問し、めがねのメンテナンスや修理などを伺う研修を行っている最中でした。お客様の庭先で、「こんにちは」といった瞬間、けたたましい唸り声全開で、犬が私の方に突進してきて、あっ！という間にズボンの裾にかみつき唸りながら引きちぎられてしまいました。そのズボンは当時流行だったメンズビギの一張羅でした。(悲) その事件後、私は研修センターの中で「犬に噛みつかれた人」ということで一躍有名になり沢山の方と友達になりました。(笑)



(当時の写真です)

社長
太田 孝司

20才で信用金庫に入庫しました。専門学校で簿記やタイプライターなど沢山の資格を取りましたが、一番苦手なのが珠算でした。小学校の授業中に何度かやっただけだったので、えーっそろばん！と思いながら検定試験や卒業試験に四苦八苦でした。卒業後やっと解放されると思っていたのですが、当時信用金庫では、伝票はそろばんをはじくこと、電卓は使用しないようにと…。えーっまたそろばん！！と。何回やっても計算が合わない時に



は、ぞっとしながら仕事に励みました。

マネージャー
太田 眞弓美
(当時の写真です)



今回よりスタッフ紹介に、日頃から大変お世話になっているレンズやフレームのメーカーの皆様に参加していただきます。今回はHOYA A株式会社の三浦さんです。いつも優しい笑顔で癒されています。ほんとに優しいのです。頼りにしています。

社長のダイエット進捗日記

- ・ダイエット前115kg ・2013年冬号110kg
- ・現在109kg(マイナス1kg) 増え続けた体重がやっと横ばいに。下り始めるのはいつでしょう？ロングプレスにも興味なしの様子です。



先輩方からとてもよく可愛がって頂いたことです。独身寮にいたので、仕事が終わるとよく飲み連れて行っていました。しかも、必ず先輩達におごって頂きました。年齢が離れていたせいもあるのでしょうか大変よくして頂きました。すごく感謝しています。30年たった今でも先輩達とお付き合いがあり、たまに食事を交わしますが、昔話に花が咲きとても楽しみです。先輩達の思いやりを受けた事で、私も後輩達に思いやりを持って接する事が出来て幸せに思っています。



(現在の写真です)

HOYA株式会社
三浦 啓一様

編集後記

早いもので今年もあっという間に3ヶ月が過ぎました。年齢を重ねるとともに一年が速く感じることを改めて実感しています。四季の中でも大好きな「春」。桜の花を見て「胸がキュン！」(古い) となったり、新たな生活がスタートするワクワク感を感じさせてくれる貴重な

季節ですね。

今月号を最後まで読んでいただき本当にありがとうございます。夏号は、第11回「お客様感謝祭」についてのお知らせがあります。6月下旬のお届けになります。楽しみにお待ちください！



めがねファクトリー

住所

〒826-0042
田川市川宮1656-1 0Aビル II

営業時間

10:00～19:00

定休日

毎週水曜日
第3日曜日

駐車場

10台 (店舗前)

TEL

0947-49-1166



ミスターマックスより車で1分